湯梨浜町
Smooth
TINY KITCHEN
Roland

ビートルズとメキシコ料理。決断力と謙虚さ。

いろいろな意味を含んで「手づくりの店」である。始めるにあたり「音楽と料理の共演」といった空間のあり方について、じっくり考えた。現実的な準備にも時間をかけた。内装工事もコツコツと自分で進めた。そういう意味での、手づくりである。ビートルズに惹かれたのは米田桂吾さんが小学生のときだった。早熟と言っていいだろうが、それは一過性の関心ではなく、深く身に沁みこんでゆく。高校は吹奏楽部で活動するが、心の水脈にビートルズが流れていたから、どこか居心地が悪かったにちがいない。音楽専門学校に進み、アメリカ（ロサンゼルス）に短期留学したことが大きな転機となる。音楽の深さに触れただけでなく、その日々のなかで、ポール・マッカートニーが行きつけというメキシコレストランなども知り、メキシコ料理の魅力に開眼し、研究を決意する。

帰国して、わが道を探ることになるが、挫折を繰り返した。そうしたなか、ある人のアドバイスもあって、音楽空間の飲食店を構想しはじめたのが20代なかごろ。そして平成29（2017）年、メキシコ料理のライブハウスのオープンに漕ぎつけた。

「長年苦労を重ねてやっと飲食店を開く人が多いなか、音楽しかやってこなかったズブの素人がぽっと始めるのは失礼きわまりないこと……」という想いはつねにある。その謙虚さがあるからこそ、この世の中にふたつとない個性的な店が育ってゆくのだろう。

タイニーキッチン スムース代表
米田桂吾

ゆうゆう、ゆりはま